

南太平洋波高し（1962）

メディア 映画
ジャンル
製作国 日本
色彩 B&W
時間 92分
初公開日 1962/01/09
公開情報 東映

【解説】
「海峡、血に染めて」の棚田吾郎と「悪魔の手毬唄」の渡辺邦男によるオリジナル脚本をもとに渡辺自身がメガホンをとった。「悪魔の手毬唄」に引き続き撮影は渡辺孝、音楽は山田栄一が担当している。神風特攻隊と回天隊を描く戦争映画。
第二次世界大戦末期。日本軍はいくつもの戦線で敗北を喫し、日本本土進攻をもくろむ敵軍に備え特攻戦の準備を進めていた。予備仕官上がりの三好少尉も特攻隊として九州三楯の海軍航空基地を出発したが、エンジンの不調により帰還したため上官や同僚から「敵前逃亡だ」と罵られてしまう。耳を貸さない三好に激怒する結城少尉だったが、やがて二人は厚い友情で結ばれる。一方、マリアナ沖で九死に一生を得た三好の同期の陶山少尉は、人間魚雷“回天”に乗ることが決まり、三好に別れを言いに来た。だが翌日には三好にも特攻出撃命令が下されるのだった。

【クレジット】
監督 渡辺邦男
企画 根津昇
吉野誠一
脚本 棚田吾郎
渡辺邦男
撮影 渡辺孝
美術 進藤誠吾
音楽 山田栄一
出演 鶴田浩二 大国少佐
高倉健 近藤少佐
梅宮辰夫 三好平吉
千葉真一 Shinichi Chiba 結城
南廣 小出
丹波哲郎 Tetsuro Tamba 中尾中尉
水木襄 陶山克巳
田崎潤
三田佳子
久保菜穂子
小野透
水原一郎
曾根晴美
今井俊二

水上竜子

中山昭二

沢村貞子